

◎航空業務に関する日本国とグレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国との間の協定の付表の修正に関する交換公文

(略称) 英国との航空協定付表修正取極

平成二年九月十日 東京で  
平成二年九月十日 効力発生  
平成二年十月十九日 告示  
  
(外務省告示第四八〇号)

目次

連合王国側書簡	一七五三	ページ
付表	一七五五	
日本側書簡	一七五九	

(航空業務に関する日本国とグレート・ブリテン及び北部  
アイルランド連合王国との間の協定の付表の修正に関する  
交換公文)

連合王国  
側書簡

(連合王国側書簡)

(BRITISH NOTE)

Tokyo, September 10, 1990

Excellency,  
I have the honour to refer to the Agreement between

二月二十九日に東京で署名された航空業務に関するグレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国と日本国との間の協定に言及するどもに、この書簡に添付せられてる前記の協定の新たな付表が、千九百六十七年八月二十二日、千九百六十九年六月十七日、千九百七十年五月二十六日、千九百七十七年四月十五日及び千九百八十八年九月十六日に修正された現行の付表に代わるべきことをグレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国政府に代わって提案する光榮を有します。

本大臣は、更に前記の提案が日本国政府によって受諾し得るものであるときは、この書簡及びその旨の閣下の返簡が両国政府間の合意を構成するものとみなし、その合意が閣下の返簡の日付の日に効力を生ずることを提案する光榮を有します。

Attachment shall replace the existing Schedule amended on

22 August 1967, 17 June 1969, 26 May 1970, 15 April 1977 and 16 September 1988.

If the foregoing proposal is acceptable to the Government of Japan, I have further the honour to propose that this Note and Your Excellency's Note in reply indicating such acceptance shall be regarded as constituting an agreement between the two Governments, which shall enter into force on the date of Your Excellency's reply.

本大臣は、以上を申し進めに際し、いかにも重ねて謹申ばる  
かつて敬意を表します。

英國との航空協定付表修正取締

千九百九十年九月十日 東京で

日本国外務大臣 中山太郎

His Excellency  
Taro Nakayama  
Minister for Foreign Affairs  
of Japan

グレート・ブリテン及び北アイルランド連邦王国  
外務大臣 ダグラス・ハーディ閣下

(Signed) Douglas Hurd  
Secretary of State for  
Foreign And Commonwealth Affairs  
of the United Kingdom of Great  
Britain and Northern Ireland

## 付表

## 第一部

SCHEDULE  
SECTION I

日本国の一又は二以上の指定航空企業が運航する路線

airlines of Japan:-

- (1) 日本国内の地点－中国本土における協定地点及び（又は）台湾における地点－香港又はマニラ－ヴィエトナム、ラオス及びカンボディア内の地点－バンコック－ミャンマー内の地点－コロンボ－バングラデシュ、インド及びバキスタン内の地点－中東内の地点－ローマ－チューリッヒ又はジュネーヴ－フランクフルト・アム・マイン又はデュッセルドルフ－バーリーロンドン－プレストウヰック
- (2) 日本国内の地点－アメリカ合衆国（アリューシャン列島、アラスカ、ウェーク島、ミッドウェー島及びホノルルを含む。）内の地点－カナダ内の地点－アイスランド内の一地点－コベンハーゲン－ハンブルグ－アイルランド共和国内の一地点－ブレスト－ウィック－マンチェスター－ロンドン－バーリーヨーロッパ内の三地点
- (3) 東京－名古屋－大阪－福岡－鹿児島－那覇－中国本土における協定地点及び（又は）台湾における地点－香港－ホーチミン・シティ又はバンコク－クアラ・ランブール－シンガポール－ジャカルタ

Routes to be operated by the designated airline or  
airlines of Japan:-

- (1) Points in Japan - Points on the mainland of China to be agreed and/or on Taiwan - Hong Kong or Manila - points in Vietnam, Laos and Cambodia - Bangkok - Points in Burma (Myanmar) - Colombo - points in Bangladesh, India and Pakistan - points in the Middle East - Rome - Zurich or Geneva - Frankfurt on Main or Dusseldorf - Paris - London - Prestwick.
- (2) Points in Japan - points in the United States of America (including the Aleutians, Alaska, Wake, Midway, Honolulu) - points in Canada - a point in Iceland - Copenhagen - Hamburg - a point in the Republic of Ireland - Prestwick - Manchester - London - Paris - three points in Europe.
- (3) Tokyo - Nagoya - Osaka - Fukuoka - Kagoshima - Naha - points on the mainland of China to be agreed and/or on Taiwan - Hong Kong - Ho Chi Minh City or Bangkok - Kuala Lumpur - Singapore - Jakarta.

英國との航空協定付表修正取極

二七四六

(4) 東京 - 名古屋 - 大阪 - 福岡 - 那覇 - 中国本土における協定

地點及び（又は）台湾における地點 - 香港 - マニラ - ジャカ  
ルタ - ダーウィン - シドニー

(5) 日本国内の地點 - アジア内の協定地點 - モスクワ - ミー  
ロッバ（ソヴィエト連邦を除く。）内の地點 - ロンドン

(6) 札幌 - 香港

注 1 日本国の一又は二以上の指定航空企業が前記の路線に  
おいて提供する協定業務は、日本国領域内の一地點を

その起點とするものでなければならないが、路線(5)以外  
の前記の路線上の他の地點は、いずれかの又はすべての  
飛行に当たり、当該指定航空企業の選択によつて省略す  
ることができる。路線(5)上の他の地點は、両国の航空當  
局が合意した場合を除くほか、いづれかの又はすべての  
飛行に当たり、当該指定航空企業の選択によつて省略す  
ることができる。

(4) Tokyo - Nagoya - Osaka - Fukuoka - Naha - points on  
the mainland of China to be agreed and/or on Taiwan - Hong

Kong - Manila - Jakarta - Darwin - Sydney.

(5) Points in Japan - points in Asia to be agreed -  
Moscow - points in Europe except: the USSR - London.

(6) Sapporo - Hong Kong.

Note 1. The agreed services provided by the designated  
airline(s) of Japan on these routes shall begin

at a point in the territory of Japan, but other  
points on the routes except Route (5) may at the  
option of the designated airline be omitted on  
any or all flights. As for Route (5), other  
points may at the option of the designated  
airline be omitted on any or all flights unless

otherwise agreed between the aeronautical  
authorities.

Note 2 As for the "three points in Europe" on Route (2),

the designated airline(s) of Japan may exercise  
fifth freedom traffic rights including stopover  
traffic rights between London and one out of the  
three points. The aeronautical authorities of  
Japan may select the three points and may choose  
at which one of the three points the traffic  
rights may be exercised: these selections and  
this choice may be changed by agreement.

注 2 路線(2)の「ヨーロッパ内の三地點」に関する限りでは、日本  
国の一又は二以上の指定航空企業は、ロンドンと三地點  
の内の一地點との間でストップオーヴァーの運輸権を含  
め第五の自由の運輸権を行使することができる。日本國  
の航空當局は、三地點を選択することができるものと  
し、また、その三地點の内運輸権を行使することができる  
一地點を選択することができる。この三地點の選択と  
一地點の選択は、両国の航空當局の合意によつて変更す  
ることができる。  
路線(2)では、ロンドンに寄航する便でマンチュースター

に寄航してはならない。

注 3 路線(4)では、香港においてはマニラで積み卸される貨客を積み込むことができず、また、マニラで積み込まれた貨客を積み卸すことができない。この制限は、いずれかの地点から発し又はいずれかの地点でストップオーヴァーを行う貨客にひとしく適用される。

## 第二部

連合王国の一又は二以上の指定航空企業が運営する路線

(1) 連合王国内の地点 - モーロッバ内の地点 - 中東内の地点 -

パキスタン、インド及びバングラデシュ内の地点 - (ヤンゴン若しくはマンダレー - バンコック) 又は (コロンボ - シンガポール) - ホーチミン・シティ - マニラ又は香港 - 中国本土における協定地点 - 福岡 - 大阪 - 東京

(2) 連合王国内の地点 - アイルランド共和国内の一地点 - アイスランド内の一地点 - カナダ内の地点 - アメリカ合衆国 (アラスカ、アリューシャン列島、ホノルル、ミッドウェー島及びウエーク島を含む。) 内の地点 - 東京 - 名古屋 - 大阪 - 福岡 - ソウル - 中国本土における協定地点 - 香港

On Route (2), Manchester shall not be served on the same flight with London.

Note 3 On Route (4), no traffic to be discharged in Manila may be taken on board in Hong Kong and no traffic taken on board in Manila may be discharged in Hong Kong. This limitation shall apply equally to traffic originating in or stopping over at either point.

## SECTION II

Routes to be operated by the designated airline or airlines of the United Kingdom:-

(1) Points in the United Kingdom - points in Europe -

points in the Middle East - points in Pakistan, India and Bangladesh - Rangoon (Yangon) or Mandalay - Bangkok or (Colombo - Singapore) - Ho Chi Minh City - Manila or Hong Kong - points on the mainland of China to be agreed - Fukuoka - Osaka - Tokyo.

(2) Points in the United Kingdom - a point in the Republic of Ireland - a point in Iceland - points in Canada - points in the United States of America including Alaska, the Aleutians, Honolulu, Midway, Wake - Tokyo - Nagoya - Osaka - Fukuoka - Seoul - points on the mainland of China to be agreed - Hong Kong.

- (3) 香港 - 中国本土における協定地点及び（又は）台湾における地点 - 那覇 - 鹿児島 - 福岡 - 大阪 - 名古屋 - 東京 - ソウル  
（4）連合王国内の地点 - ニューヨーク (ノヴァエーム連邦を除く。) 内の地点 - モスクワ - アジア内の協定地點 - 東京

## (5) 香港 - 札幌

注 1 連合王国の一又は二以上の指定航空企業が前記の路線において提供する協定業務は、連合王国の領域内の一地点をその起点とするものでなければならないが、路線(4)以外の前記の路線上の他の地点は、いずれかの又はすべての飛行に当たり、当該指定航空企業の選択によって省略することができる。路線(4)上の他の地点は、両国の航空当局が合意した場合を除くほか、いずれかの又はすべての飛行に当たり、当該指定航空企業の選択によって省略することができる。

注 2 路線(2)では、日本国内の地点においてはソウルで積み卸される貨客を積み込むことができず、また、ソウルで積み込まれた貨客を積み卸すことはできない。この制限は、いざれかの地點から発し又はいざれかの地點でストップオーヴァーを行う貨客にひとしく適用される。路線(2)では、東京又は大阪に寄航する便で名古屋に寄航してはならない。

- (3) Hong Kong - points on the mainland of China to be agreed and/or on Taiwan - Naha - Kagoshima - Fukuoka - Osaka - Nagoya - Tokyo - Seoul.  
(4) Points in the United Kingdom - points in Europe except the USSR - Moscow - points in Asia to be agreed - Tokyo.

## (5) Hong Kong - Sapporo.

Note 1 The agreed services provided by the designated airline(s) of the United Kingdom on these routes shall begin at a point in the territory of the United Kingdom, but other points on the routes except Route (4), may at the option of the designated airline be omitted on any or all flights. As for Route (4), other points may at the option of the designated airline be omitted on any or all flights unless otherwise agreed between the aeronautical authorities.

Note 2 On Route (2), no traffic to be discharged in Seoul may be taken on board at points in Japan and no traffic taken on board at Seoul may be discharged at points in Japan. This limitation shall apply equally to traffic originating in or stopping over at either point.  
On Route (2), Nagoya shall not be served on the same flight with either Tokyo or Osaka.

(日本側書簡)  
書簡をもって啓上いたします。本大臣は、本日付けの閣下の次  
の書簡を受領したことを確認する光榮を有します。

(連合王国側書簡)

本大臣は、更に前記の書簡の内容が日本国政府にとつて受諾し得るものであり、閣下の書簡及びこの返簡が閣下の書簡の別添とともに両国政府間の合意を構成し、その合意がこの返簡の日付の日に効力を生ずることを確認する光榮を有します。本大臣は、以上を申し進めるに際し、ここに重ねて閣下に向かって敬意を表します。

千九百九十九年九月十日に東京で

グレート・ブリテン及び北アイルランド連合王国  
外務大臣 ダグラス・ハード

日本国外務大臣 中山太郎閣下

(参考)

この取極は、昭和二十八年に発効した英國との航空協定（現行条約集覽及び条約集第一一二三号  
参照）の付表を修正するものである。